

様式2（部活動用）

部活動別の新型コロナウイルス感染症予防計画

学校名	部活動名	顧問名
都立蒲田高等学校	水泳部	

1 当該部活動の基本方針

本校では、感染症予防対策として、3密の回避、咳エチケット、毎朝の検温等（サーモグラフィー）及び健康観察（体調不良等の症状が見られる場合は無理せず休養）、換気（CO2測定器による計測を活用）並びに消毒等について引き続き実施、徹底しています。

部活動は、感染症対策を徹底し、生徒の安全を最優先にした上で実施します。

2 活動場所における感染症対策

身体接触等を伴う練習及び試合については控え、特に、室内でのトレーニング及び更衣室では、必ず常時換気を行い、生徒小グループに分けたり適切な距離とって練習したりするなど、密集した状態とならないよう工夫し、短時間で活動します。

3 活動前後の感染症対策

部活動を行う前には、顧問等による健康観察はもとより、生徒に自らの体調管理を確実に実施するよう指導します（少しでも具合の悪い生徒は登校させない）。

また、部活動を行う前後に使用する更衣室や部室、屋内の活動場所では、必ず常時換気を行い、マスクを正しく着用すること（鼻と口を隙間なく覆うこと。）とします。

部活動の終了後は、活動場所や使用器具を消毒するとともに手洗い・うがいなどの基本的な感染症対策を徹底します。部活終了後は、速やかに帰宅することとし、学校外における感染症対策の一層の徹底に向けて、感染症予防を心掛け、プレー終了後等の生徒同士での会食等は控えることとします。

4 部室・更衣室等の利用計画

水泳部には部室はなく、更衣については更衣室については更衣室を利用しています。更衣室は常時換気するとともに、更衣をする際にもマスクを必ず着用するように指導を徹底します。

5 生徒自らが行動変容を考えるなどの指導の工夫

マスクを外す場面で円陣を組む等の発声をしない、プレーとプレー間で生徒同士話し合う場合はマスクを着用するなど、生徒自らが感染症予防の意義を理解し行動できるよう指導の工夫を行います。部活動終了後は速やかに帰宅することとし、学校外における感染症対策の一層の徹底に向けて、感染症予防を心掛け、プレー終了後等の生徒同士での会食等は控えるよう指導します。

※ 各学校の実態等に合わせ、様式を適宜変更してください。